

☆干支にちなんだ招福虎豆☆
○…「来年の干支(えと)はトラだから、それにちなんだものを投入した」と語るのは、穀物刻印機販売、ありがとう社長の前畑猛剛さん。豆の表面に文字を刻印した新商品とし



て投入しと呼ばれ「招福七た。○…豆ており、

Nagoya Business

成功する経営者のための

人事労務管理講座

■ 5 ■

連載第4回「経営者がいつも就業規則の一番最初、社長の経営によせ(上)」では、就業規則の本質というの、経営者と社員が一致団結して、経営目標を達成し、経営理念を実現するために作成するものである」と述べました。今回は、成功している経営者が考えた就業規則の一部を紹介いたします。

前文に社長の熱いメッセージ

就業規則には、いろいろな構成や組み方がありますが、私は就業規則作成のお手伝いをさせていただくときに、
連載第4回「経営者がいつも就業規則の一番最初、社長の経営によせ(上)」では、就業規則の本質というの、経営者と社員が一致団結して、経営目標を達成し、経営理念を実現するために作成するものである」と述べました。今回は、成功している経営者が考えた就業規則の一部を紹介いたします。
就業規則には、いろいろな構成や組み方がありますが、私は就業規則作成のお手伝いをさせていただくときに、

経営者が作る新就業規則

(下)

事例Ⅱ「企業にはいくつもの社会的な使命・責任があります。我が社はこれを『安心をカタチに』『共存共栄』という経営理念で表しています。一社員の一人一人です。この日は大半を過ごす職場で、規則是、当社に勤務する社員との出会い・触れ合、社員との『共通の考え方』であり、働きがいのある職場づくりなどを通じて、共に成長するための『共通の行動指針』を残念ですが、事例の会社の中で、「管理職の役割と責任」「仕事とコミュニケーション」5Sと目で見える職場づくり「人が育つ職場づくり」など、一般的な就業規則にはあまり見

成長への労使共通の「指針」

られない条文を加えて特色を出し、経営ツールとして、労使が親しみを持って活用しています。
経営者の皆さん、自社の就業規則をもう一度見直し、経営ツールとしてリニューアルされてはいかがでしょうか。
今回は、管理職の「人事労務管理能力」という、新しい概念を当法人が考察いたしましたので、そのご紹介をいたします。その趣旨は、現場を預かる管理職の人事と労務を管理する力が、会社が継続して発展する重要なポイントになるということです。
【デライトコンサルテイング代表社員 近藤圭伸】